

作成日 2023年4月18日  
改定日 2023年12月10日

エコアクション21

# 2022年度 環境経営レポート

(2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日の期間)

徳力建設工業株式会社

1. 会社概要	-----	1
2. 環境経営方針	-----	2
3. EA21実施体制図	-----	3
4. 環境経営目標・環境経営目標の実績	-----	4
5. 環境経営活動計画の内容と評価・ 次年度の環境経営活動計画の内容	-----	5
6. 環境関連法規一覧	-----	6
7. 代表者による全体の評価と見直し記録	-----	7

## 1. 会社概要

事業者名	徳力建設工業株式会社	
代表者	鳥越 雅人	
所在地 [本社]	東京都豊島区雑司が谷1-52-15 TEL 03-3984-3501 FAX 03-3987-5395	
	[資材保管所] 東京都豊島区雑司が谷1-52-16	
環境管理責任者	鳥越 雄太	
事業活動内容	道路舗装工事、街路築造工事、道路維持修繕工事、民間土木工事	
事業の規模	正規従業員数 15人      パート 0人 売上高 851百万円 (令和4年度)	
設立年月日	昭和24年5月30日	
建設業許可 有効期限	国土交通大臣許可(特一1) 第3285号 令和7年2月22日	
許可年月日	令和2年2月26日	
建設業の種類	土木工事業、とび・土工工事業、ほ装工事業、 塗装工事業、水道施設工事業	
産業廃棄物収集 運搬業許可証	東京都 第13-00-005915号 埼玉県 第1101005915号	許可有効期限 令和10年8月5日 令和8年7月4日
エコアクション21対象範囲	全組織、全活動を認証登録対象範囲	

## 2 環境経営方針

### 〈環境理念〉

徳力建設工業株式会社は、建設事業を通じて、環境に配慮した事業活動を行い、下記の基本方針を定めて自主的、積極的に環境の改善に取り組めます。

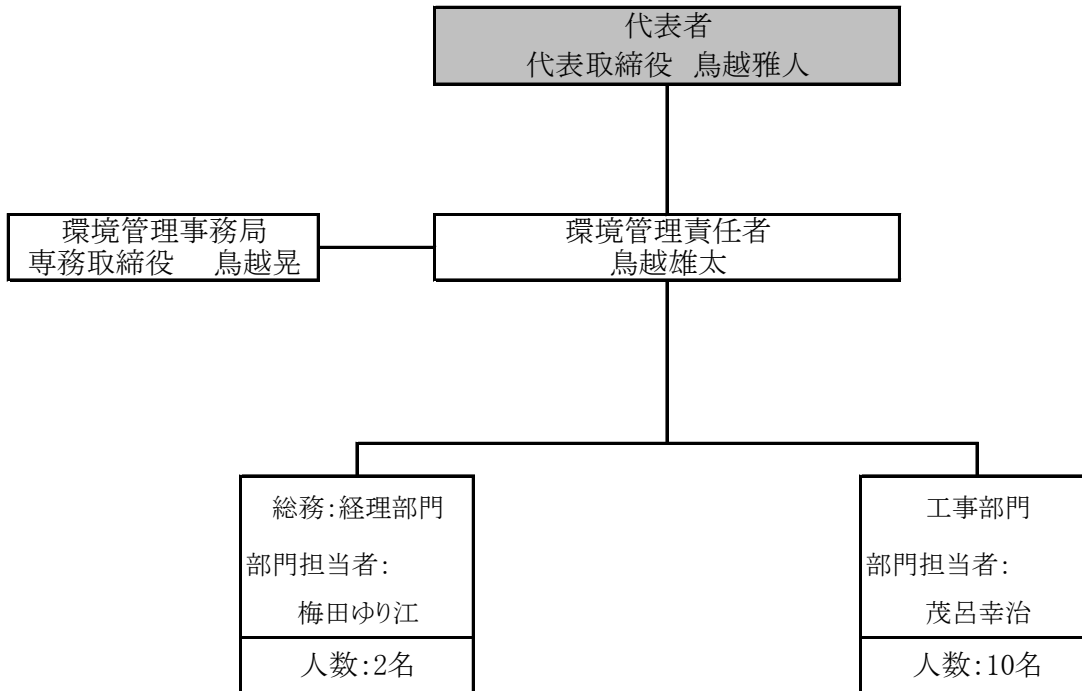
### 〈基本方針〉

1. 節電を進め、二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化防止に努めます。
2. 事業所・現場での廃棄物はできる限り分別しリサイクル処理に努め廃棄物発生量を削減します。
3. 節水に努め、排水量を低減します。
4. グリーン購入を推進することにより、環境に配慮した調達を進めます。
5. 建設工事に伴う自動車燃料の削減を進め、地球温暖化防止に努めます。
6. 環境に関連する法規制・条例等を遵守し、環境配慮に努めます。

社内要所に環境方針を掲示し、全従業員にエコアクション 21 環境経営システムを徹底します。

制定日 2011年2月21日  
改定日 2011年7月15日  
徳力建設工業株式会社  
代表取締役 鳥越雅人

### 3. EA21 実施体制図



#### 役割・責任・権限

代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知策定、見直し、従業員への周知</li> <li>環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・時間・人を用意</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営システム全体の評価と見直しを実施</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員への周知</li> <li>環境活動レポートの承認</li> <li>経営における課題とチャンスの明確化</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築・運用</li> <li>環境目標及び環境活動実施計画書及び実績書の作成</li> <li>環境活動の取り組み結果を代表者へ報告</li> <li>環境活動レポート作成</li> </ul>
環境管理事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成、遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> </ul>
部門担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営システムの実施</li> <li>環境目標及び環境活動計画の実施、その達成状況の報告</li> <li>環境活動におけるチェックリストの記録・運用管理</li> <li>自部門の問題点の発見・是正・予防処置</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性自覚</li> <li>環境経営システムへの自主的参加</li> </ul>

#### 4.環境経営目標・環境経営目標の実績

##### 中長期目標

	基準年度	2023年度		2024年度		2025年度	
電力使用量の削減 kwh	17,821	△ 0.4%	17,750	△ 0.6%	17,714	△ 0.8%	17,678
社有車 燃費の向上 km/L	11.70	0.6%	11.77	0.8%	11.79	1.0%	11.82
都市ガスの削減 m <sup>3</sup>	238	△ 3.5%	230	△ 4.0%	228	△ 4.5%	227
一般廃棄物の削減 kg	266.5	△ 1.5%	262.5	△ 2.0%	261.2	△ 2.5%	259.8
水使用量の低減 m <sup>3</sup>	419	△ 2.5%	409	△ 3.0%	406	△ 3.5%	404
事務用品 グリーン購入 %	68.0%	2.0%	70.0%	3.0%	71.0%	4.0%	72.0%
二酸化炭素排出量の削減 kg-CO <sub>2</sub>	28,110	△ 1.0%	27,829	△ 1.5%	27,688	△ 2.0%	27,548
優良表彰件数 件	1	300.0%	3	400.0%	4	500.0%	5

※1 基準年度は2020年4月～2021年3月。

※2 電力のCO2排出係数は、H26年東京電力0.496kg-CO2/kwhを使用。

※3 当社は、該当化学物質の使用はしていません。

##### 運用結果

	基準年度	2022年度目標		2022年度実績		目標達成状況
電力使用量の削減 kwh	17,821	△ 0.2%	17,785	△ 10.5%	15,938	○
社有車 燃費の向上 km/L	11.70	0.4%	11.75	△ 4.4%	11.18	×
都市ガスの削減 m <sup>3</sup>	238	△ 3.0%	229	△ 7.5%	220	○
一般廃棄物の削減 kg	266.5	△ 1.0%	263.8	△ 0.5%	265.0	○
水使用量の低減 m <sup>3</sup>	419	△ 2.0%	412	△ 20.2%	334	○
事務用品 グリーン購入 %	68.0%	1.0%	69.0%	△ 8.0%	56.0%	○
二酸化炭素排出量の削減 kg-CO <sub>2</sub>	28,110	△ 0.5%	27,969	△ 3.1%	27,215	○
優良表彰件数 件	1	200.0%	2	200.0%	2	○

○目標達成 △目標未達成但し基準年より改善 ×目標未達成

5.環境経営活動計画の内容と評価・次年度の環境経営活動計画の内容

取組項目		活動計画内容	取組み結果の評価	次年度の環境活動計画の内容
二酸化炭素排出量	電力使用量の削減	・鉄製ドアの採用	実施できた	継続実施
		・省エネ空気清浄機への変更	実施できた	継続実施
		・サーキュレーター併用の実施	実施できた	継続実施
		・省エネ型パソコンの採用	実施できた	継続実施
		・緑のカーテンの実施	実施できなかった	来年度検討
		・節電運動の展開(エアコン温度設定夏:26℃、冬:22℃)	実施できた	継続実施
		・こまめな消灯の実施	実施できなかった	継続実施
社有車燃費の向上	・化石燃料の削減目標説明	実施できた	継続実施	
	・エコドライブの実施	実施できた	継続実施	
	・アイドリングストップの実施	実施できた	継続実施	
	・車内冷暖房控えめ使用	実施できた	継続実施	
廃棄物排出量	(産業廃棄物リサイクル率の向上)	・産業廃棄物の適正処理の再確認	実施できた	継続実施
		・マニフェスト票への記入漏れ防止	適正管理できた	継続実施
・分別細分化カートの設置		適正管理できた	継続実施	
一般廃棄物のリサイクル率向上	・使用済みコピー用紙の再利用	実施できた	継続実施	
	・廃棄物の分別リサイクルの徹底	実施できた	継続実施	
排水量	水使用量の低減	・業務上の用水は適切な使用に努める	実施できなかった	継続実施
		・蛇口に節水こまを設置して節水に努める	実施できなかった	継続実施
グリーン購入		・エコ商品(事務用品)の積極購入に努める	実施できた	継続実施
優良表彰件数		・現場の品質向上に努める	実施できた	継続実施

## 6. 環境関連法規一覧

当社に適用される主な環境法規は以下の通りで、2023年4月遵守評価の結果、これらへの違反はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘も過去3年間ありません。

法規制等名称	遵守状況
騒音規制法	○
振動規制法	○
大気汚染防止法	○
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	○
豊島区廃棄物の発生抑制、再利用による減量及び適正処理に関する条例	○

## 7. 代表者による全体の評価と見直し記録

全体の運用結果としては、ほぼ目標を達成しているが、唯一社有車の燃費向上については目標の達成が難しい状況です。

原因としては、近距離での移動が多く、工事作業用品の重量が関係しているものと予想されます。遠距離の社員にはハイブリッド車に順次乗り換えてもらっていますが全体の燃費を下げるまでには至っていません。

社員全員のエコ運転意識を進めていくことはもちろんのこと、成績の伸びない社有車については、同じ乗り方でも燃費が伸びている社有車との比較をしながら今後は個別に問題解決を図ります。

徳力建設工業株式会社  
代表取締役 鳥越 雅人